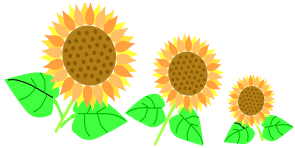


おっとくだね!

ちゅーぶ



発行：中部生涯学習センター TEL 084 (932) 7265
〒720-0812 福山市霞町一丁目10番1号 FAX 084 (928) 8609
tyuubu-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp



「9月1日・防災の日」

・・・から何を学ぶのか？

いま ねんまえ げんぜん きょだい じしん かんとうち
 今から97年前の1923年9月1日、午前11時58分、マグニチュード7.9の巨大な地震が関東地
 ほう おそ かんとうだいしんさい じしん ししゃ ゆくえふめいしゃ まんにんいじょう たてもぜんはんかい
 方を襲いました。いわゆる「関東大震災」です。この地震は死者・行方不明者10万人以上、建物全半壊・
 しょうしつやく まんとう にん かぞ ぎせい こよみ うえ つき たいふう きょうふう
 焼失約37万棟、けが人は数えきれないくらいの犠牲となりました。暦の上ではこの月、台風や強風が
 おお い まいとし さいがい お たいせつ いのち うば
 多いと言われています。毎年のようにどこかで災害が起こり、大切な命が奪われています。1960年に
 ひ ぼうさい ひ さいがい たい にちじょう そな ところがま じゅんぴ さいかくにん さいがい たい にんしき
 はこの日を「防災の日」とし、災害に対する日常の備えや心構えの準備を再確認し、災害に対する認識を
 ふか けいはつかつどう きょうじ おこ さいがい ひとりに いのち ぎせい とりくみ すず
 深めるためにさまざまな啓発活動や行事が行なわれています。災害で一人の命も犠牲にしない取組を進め
 ていくことはとても大切なことです。しかし一方で、この「関東大震災」の混乱の中で何が起こったのか
 わす てきごと こんらん なか ちょうせんじん ひ ぼうどう おこそうとしてい「井戸
 に毒を投げ入れた」というデマがながれ、どんどん広がり、デマを信じた市民による自警団や軍隊が多く
 ちょうせんじん ちゅうごくじん こう じげん お せんになあま いのち ぎせい い
 の朝鮮人や中国人を殺すという事件が起こりました。6千人余りの命が犠牲になったと言っています。
 なか にほんじん なか ひとひと しん たいせつ いのち うば
 その中には日本人もいました。なぜデマはながれ、なぜ人々がデマを信じ、そして大切な命を奪うという
 こうどう どうじ れきしてきはいけい さいがい こんらん なか ひとひと く いのち おひや
 行動になっていったのでしょうか？当時の歴史的背景と災害の混乱の中で人々の暮らしや命まで脅かされ、
 ふあん つの ふまん だれ ぼうげん は こうげき よわ よわ ひとひと む さべつ く かえ
 不安は募り、その不満は誰かに暴言を吐く、攻撃する、弱いところ弱い人々へと向けられる、差別が繰り返
 される構造そのものだと思います。

いま か なか どうじしゃ かがた ひぼう ちゅうしょう く かえ お
 まさに今コロナ禍の中で、当事者の方々への誹謗・中傷が繰り返されるということが起こっています。
 ねんまえ とき おな く かえ わたし か こ まな なん
 97年前のあの時と同じことが繰り返されています。私たちが過去から学ばなければならないことは何で
 しょうか？ただ じじつ まな りかい ひとひと たいせつ じんけん
 正しい事実を学び、理解すること。一人ひとりがかけがえのないひとりであり、大切な人権を
 もっているということ。そして全ての人の人権が尊重され、大切にされなければならない。「命の重み」
 いま と なお じき おも
 を今だからこそ問い直していく時期なのかもしれないと思います。





カラフル絵の具箱!



本庄コミュニティセンター

◆地域交流事業

「アロマ de マスクプレー」



～アロマで毎日の気分をコントロール～

日時 9月24日(木) 10:00～11:30
内容 アロマの香りは脳をリラックスさせる効果があります。コロナ疲れに心地よい、アロマプレーを一緒に作りましょう。

講師 林内 亜美さん(アロマセラピスト)

材料代 500円(1本)

定員 10人(定員になりしだい締切ます)

※マスクの着用をお願いします。

◆高齢者交流事業

「うたごえ広場」♪♪



～合言葉は「みんなで歌えばこわくない」～

日時 9月28日～12月7日 10:00～
(毎月曜日 10回連続講座)★初心者歓迎
内容 歌うことが好きな人。耳から聴いて真似をすることから始めます。歌って心とからだを健康に!

講師 徳毛 陽子さん 畑 久美子さん

参加費 300円(フェイスシールド代)

定員 10人(申込必要)

■会場はすべて本庄コミュニティセンター
いずれの講座も

問合せ 本庄コミュニティセンター

電話(084)923-8475

手城公民館

◆手城社会教育活動事業

〈てしろライフセミナー〉



めざせ!好機幸齢者① ★学ぼうと思う「今」が最も好機
「健康寿命を延ばすストレッチ」

日時 9月7日(月) 13:30～
内容 コロナ禍でステイホームが続く中、フレイル予防のためにも家の中で毎日気軽にできる体操を学びます。

講師 崎谷 俊明さん(からだカイゼントレーナー)

定員 15人(申込必要)

※マスクの着用・室内用運動靴・タオル・水分補給用飲み物をお願いします。

めざせ!好機幸齢者②

「折りばらでまちづくり」



日時 9月17日(木) 13:30～
内容 フレイル予防のひとつに指先・頭を使う折りばらを習いましょう。

講師 城本 千代さん(手仕事愛好家)

定員 10人(申込必要)

※マスクの着用・水分補給用飲み物をお願いします。

めざせ!好機幸齢者③

「ウィルス感染って何?」



日時 9月30日(水) 13:30～
内容 コロナ感染症がまだ収まらない中、インフルエンザ流行の季節が目の前です。正しく感染症対策について学びましょう。

講師 古城 研二さん(こじょう内科 院長)

定員 15人(申込必要)

※マスクの着用・水分補給用飲み物をお願いします。

めざせ!好機幸齢者④

「コロナ禍の生前整理」

日時 10月21日(水) 10:00～
内容 誰もが前向きになれる生前整理を学びましょう。
講師 崎谷 裕恵さん(くらしカイゼンアドバイザー)
定員 15人(申込必要)

※マスクの着用・水分補給用飲み物をお願いします。

■会場はすべて手城公民館 ■対象者は成人と高齢者
いずれの講座も

問合せ 手城公民館

電話(084)931-4009

参加者募集

「芦田川 きれい☆きれいプロジェクト」

2020年度 芦田川

水辺の学び舎



日時: 9月27日(日)9:30～12:30
※状況によっては中止の場合もあります。
集合場所: 出口川河川敷(府中市こどもの国ポムポム北側)
(9:15集合)
体験場所: 出口川河川敷
内容: 芦田川に実際に入って、生き物を探し、調べる、観察する体験学習会
対象: 小中学生、保護者他 参加費用: 無料
応募方法: 郵便番号・住所・参加者全員の氏名・年齢・職業・電話番号を記入し、下記のいずれかの方法で申込受付。※今年は無料送迎バスはありません。
■はがき: 〒720-8555(住所不要) エフエムふくやま「水辺の学び舎」係
■FAX: 084-920-8778
■mail: aemc@fm777.co.jp
※お問合せ先 TEL: 084-920-8777
芦田川環境マネジメントセンター事務局



コウライニゴイ

みんなで
お魚さがしに
挑戦しよう!



くりんちゃん

西深津学区人権講座

◆第1講座

「あなたの個人情報も危ない」
～人権侵害から自分を守るために～

日時 9月9日(水) 19:00～20:30
場所 深津コミュニティセンター2階 第2学習室
内容 コロナ禍の中で起こっている人権侵害や部落差別をはじめとするさまざまな差別の実態を知り、差別をなくすために自分にできることは何かを考えましょう。人権尊重のまちづくりの担い手の一人としてできることを
講師 山下 真澄さん
部落解放同盟広島県連合会副委員長
定員 40人

◆第2講座

「自分らしさ」って何だろう？
～心もからだもいろいろ 彩り豊でええじゃん～

日時 9月23日(水) 19:00～20:30
場所 深津コミュニティセンター2階 第2学習室
内容 「こころもからだもいろいろ、彩り豊かでええじゃん！」をモットーに、セクシュアルマイノリティ特有の「心と体」「自分の性」について「生きづらさ」を感じている子どもたちとその保護者のためのサポートや、「多様な性と生」を伝える活動を積極的に行われています。当事者の思いを聴き、お互いを認め合うことはどういふことかを考えましょう。
講師 當山 敦己さん 高畑 桜さん
ここいろhiroshima 共同代表
定員 40人

■第1・2講座とも定員は40人

※コロナ禍による三密を防ぐために定員制にしています。当日はマスク着用をお願いします。

※要約筆記があります。

※駐車場は中溝公園です。

主催 深津コミュニティセンター
深津コミュニティセンター運営協議会
共催 西深津学区人権学習推進協議会
問合せ 深津コミュニティセンター
電話(084)923-8103

深津公民館

◆団体別等学習事業 人権講座

「障がい」その特徴と接し方

日時 9月16日(水) 19:30～20:30
場所 深津公民館 2階会議室
内容 2016年4月「障害者差別解消法」が施行されました。この法律は、障がいのある人への差別をなくすことで障がいのある人もない人もお互いに人格と個性を尊重しながら共生できる事をめざしています。共生できる社会に向けて何ができるかを一緒に考えましょう。
講師 竹内 公昭さん
NPO法人「びいあらいぶ」理事長
定員 30人

※コロナ禍による三密を防ぐために定員制にしています。当日はマスク着用をお願いします。申込み必要
問合せ 深津公民館
電話(084)925-4263

行政書士等による

福山市コミュニティセンター事業

相続・遺言手続きに関する

無料相談会

日時・場所・問合せ先

◆9月19日(土)

9:15～11:50

◆福山市三吉コミュニティセンター

住所: 福山市三吉町二丁目8-5

電話: 923-8865

※事前に予約をお願いします。

◆お気軽にご相談ください◆

- ・遺言の書き方がわからない
- ・死後、自分の財産がどうなるかわからない
- ・自分の財産を寄付したい …など

※秘密は厳守いたしますので、安心してご相談ください。

★平和アピール展★



～たくさんの思いがこめられた作品が出品されました～



戦争がやがて始まるといわれています。平和を築くには、まず自分自身から平和を愛する心を育て、互いに理解しあうことが大切です。戦争を止めるために、私たちは声をあげ、平和を求めます。



～みんなの願い～



視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。

＝人権は 一人ひとりの 宝物＝